

第102回若手懇談会アンケート集計結果

アンケートのご協力ありがとうございました。以下に今回のアンケート結果を纏めましたので今後の参考にさせて頂きたいと思います。

回答数：29枚

質問1 あなたの会社での担当業務は何ですか？

- ①製造 ②研究・開発 ③営業 ④その他

・集計結果

- ①6名 ②23名 ③0名 ④1名

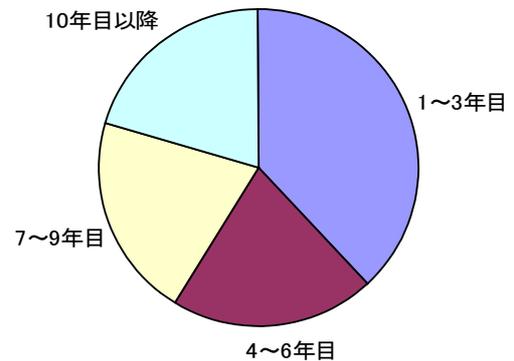
今回の参加者は研究・開発担当の方が大半でした。

質問2 あなたの勤続年数は何年ですか？

- ①()年目(年数をご記入ください) ②その他(学生の方は学年等をご記入ください)

・集計結果

1～3年目 : 11名 4～6年目 : 6名
7～9年目 : 6名 10年以上 : 6名
学生の方 : 0名 無回答 : 0名



今回は幅広い年齢層の方々からご参加いただきました。

質問3 この懇談会へ参加しようと思ったきっかけは何ですか？(複数回答可)

- ①業務と関係があるから ②上司の勧めで ③他社との交流 ④毎回参加しているから
⑤興味のある講演内容だから ⑥その他(ご記入ください)()

・集計結果

- ①9名 ②10名 ③4名 ④1名 ⑤12名 ⑥2名

業務との関連、興味ある講演であったことを理由に参加していただいた方が多かったようです。

質問4 この懇談会への参加回数は何回目くらいですか？

- ①初めて ②2～4回目 ③5回以上

・集計結果

- ①10名 ②11名 ③8名

多くの方に初めて参加していただきました。

質問5 講演についていかがいます。

(5-1) 講演数についてどうでしたか？

- ①多い ②ちょうど良い ③少ない

・集計結果

- ①0名 ②27名 ③0名

(5-2) 講演の時間についてお聞かせ下さい。

- ①長い ②ちょうど良い ③短い

・集計結果

- ①0名 ②25名 ③2名

(5-3) 講演途中の質疑応答を取り入れていますが、いかがでしたか？

- ①良い ②悪い(理由をご記入ください)()

・集計結果

- ①25名 ②0名 無回答0名

多くの方から「良い」とお答え頂きましたが、実際には講演途中での質疑応答はありませんでした。

(5-4)個々の講演の内容について、事前の関心の高さ、分かり易さ、レベルの高さ、新知識取得の度合い、今後の参考度合いについて、どのように感じたかお聞かせ下さい。

・集計結果

「高・優・多・大」=5 point、「中・普」=3 point、「低・難・低・小」=1 point で計算し、point の平均を100点換算すると下記の表の通り。

事前の関心の高さ	分かり易さ	内容のレベルの高さ	新知識取得の度合い	今後の参考の度合い
74	68	83	82	73

(5-5)講演会全体としての満足度はいかがでしたか？(その理由もお書き下さい)

①非常に満足 ②満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

→ その理由()

・集計結果

①6名 ②16名 ③4名 ④0名 ⑤0名

頂いたコメント(具体的意見のみ抽出・重複は除外)

説明する時間が不足している。

基礎的内容であったが学ぶべき点が多々あった。

現象の理解や評価方法についての新知識を得られて業務に役立つ。

質問. 6 今後、若手懇談会で聴いてみたいと思う講演分野に○印を付けて下さい。

また、各分野について関連するもので具体的に聴いてみたい内容があれば、ご記入下さい。

1. ガラス製造技術関連 (熔融 欠点 炉材)
2. 環境関連 (省エネ リサイクル)
3. 自動車 建築用ガラス関連
4. 情報・電子用ガラス関連
 - 4-1 光関連 [通信 デバイス]
 - 4-2 リソグラフィー [レンズ材 フォトマスク]
 - 4-3 ストレージ [HDD 光ディスク]
 - 4-4 ディ스플레이用ガラス
5. 瓶・管ガラス関連
6. 上記以外に聴きたい講演がある

・集計結果

選択肢	1	2	3	4	4-1	4-2	4-3
回答数	15名	9名	1名	1名	4名	5名	0名
選択肢	4-4	5	6				
回答数	0名	2名	2名				

具体的希望(全コメントを掲載致します)

- ・ガラス化の挙動、欠点の分類と原因、清澄メカニズムの研究、高温環境での物性測定、プロセス全般（1. ガラス製造技術関連）
- ・電池関連、レアアース問題、関連する法令等（2. 環境関連）
- ・ガラスに要求される品質について（4. 情報・電子用ガラス関連）
- ・クリスタル、工芸ガラス等（6. 上記以外）

質問. 7 若手懇談会について、ご自由にご意見をお書き下さい。

記入ありませんでした。